

第21回まちcomiリサーチ 『あなたのチャリティー活動について』

ドリームエリア株式会社は、無料不審者情報配信ツール『まちcomiメール』を利用している保護者の方々を対象に、『あなたのチャリティー活動について』のアンケートを実施いたしました。

<調査概要>

調査期間	2008年11月20日(木)～2008年11月24日(月)
調査方法	携帯サイト上のアンケートフォームにて回答
調査対象	『まちcomiメール』を利用した不審者情報を携帯で受信している保護者
調査対象数	212,188名(2008年11月20日現在)
有効回答数	4,940件

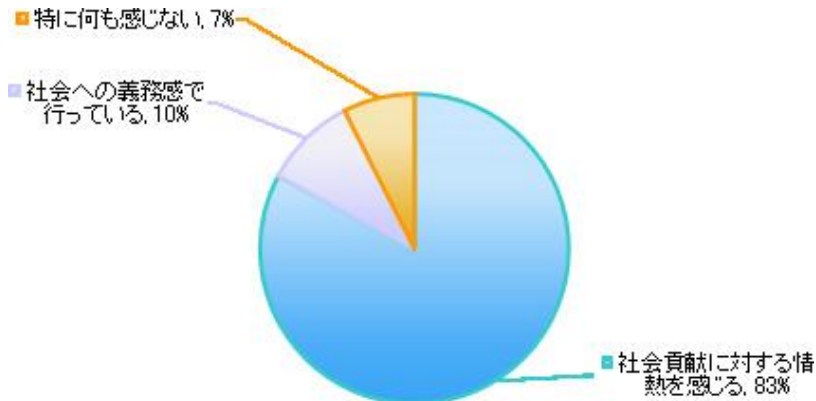
<質問項目>

1	チャリティー活動と聞いて感じるイメージは？
2	どんなチャリティーなら参加しようと思いますか？
3	最も身近に感じるチャリティー活動は？
4	次の中で最もチャリティーが必要だと感じるものは？
5	あなたがこれまでに参加したことのあるチャリティー活動は？(複数回答可)
6	チャリティーに関するご意見・ご要望をご自由にお書き下さい
7	あなたの性別をお答えください
8	あなたの年齢を教えてください

質問1:チャリティー活動と聞いて感じるイメージは？

—「社会貢献に対する情熱を感じる」という方が8割強。

1)チャリティー活動と聞いて感じるイメージは？

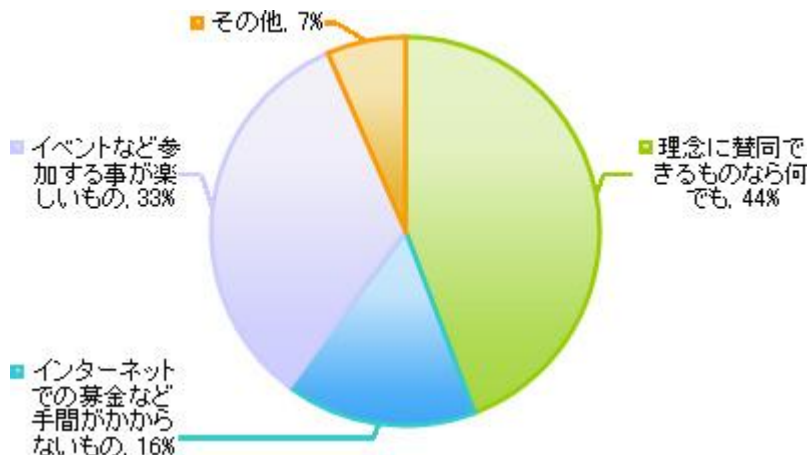


「社会貢献に対する情熱を感じる」と答えられた方が4,089名と8割を超え、「社会への義務感」や「何も感じない」という回答を大きく上回りました。チャリティー活動そのもののイメージは、社会貢献として広く認識されているようです。

質問2:どんなチャリティーなら参加しようと思いますか？

—「理念に賛同できるもの」が44%に。

2)どんなチャリティーなら参加しようと思いますか？

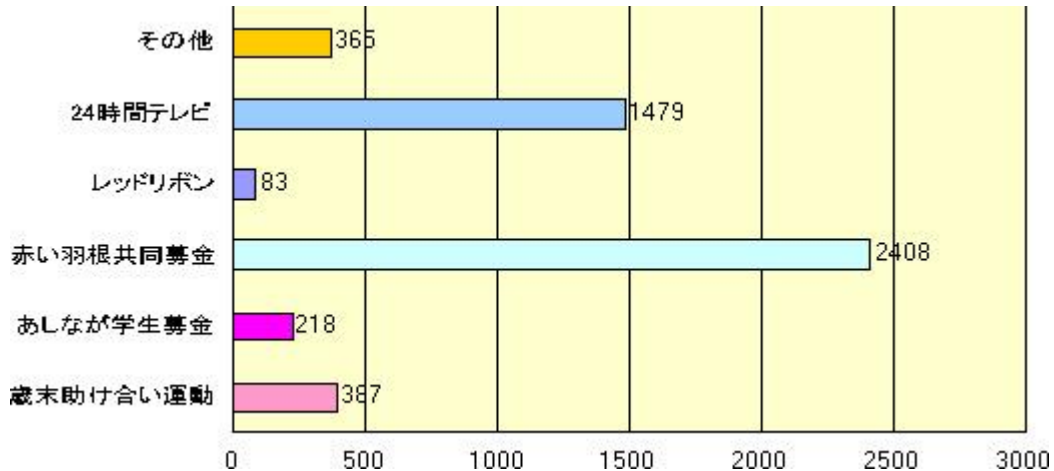


半数近くの方が「理念に賛同できるもの」を回答されています。チャリティーへの参加動機については、楽しさや手軽さよりも理念を重んじる方が多いようです。

質問3:最も身近に感じるチャリティー活動は？

—「赤い羽根」「24時間テレビ」が大多数。

3)最も身近に感じるチャリティー活動は？

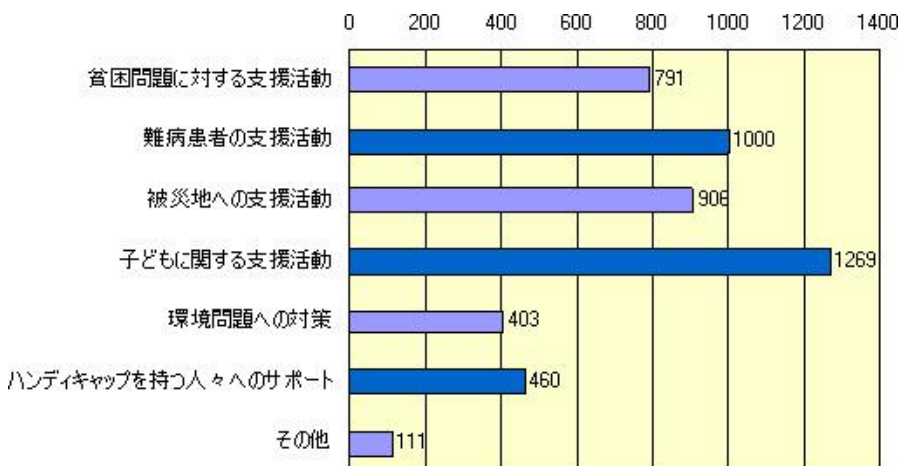


身近に感じるチャリティー活動は「赤い羽根」「24時間テレビ」が圧倒的でした。これらの活動における認知度の高さが窺えます。

質問4:次の中で最もチャリティーが必要だと感じるものは？

—「子どもに関する支援活動」がトップに。

4)次の中で最もチャリティーが必要だと感じるものは？

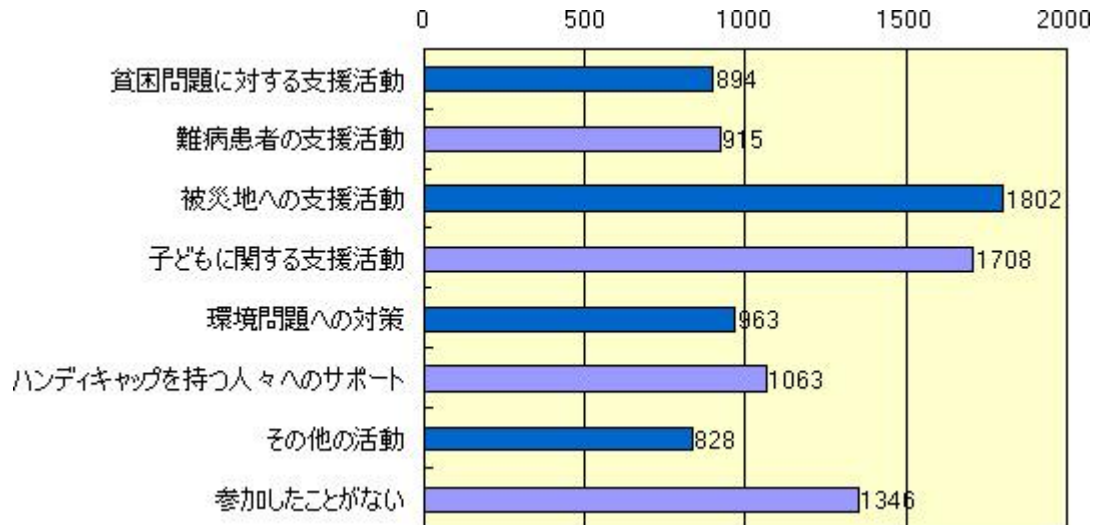


「子どもに関する支援活動」に多くの回答が集まりました。身近な問題、生活に関係してくる事ほどチャリティーに関する意識が高まりやすいということがうかがえます。

質問5:あなたがこれまでに参加したことがあるチャリティー活動は？(複数回答可)

—「被災地への支援」と「子どもに関する支援」が上位

5)あなたがこれまでに参加したことがあるチャリティー活動は？



実際のチャリティー活動の経験は「被災地への支援」と「子どもに関する支援」が上位を占め、その他のチャリティー活動への参加を大きく引き離す結果となりました。

質問6:チャリティーに関するご意見・ご要望をご自由にお書き下さい

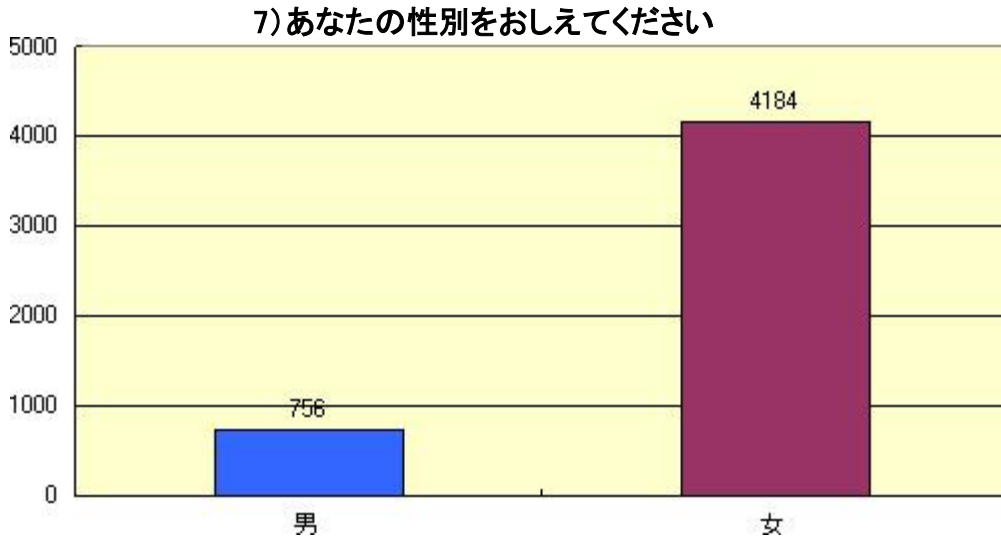
自由回答ということで、様々なご意見をお寄せいただきました。

以下、一部抜粋したものをご紹介します。

- ・ いろいろな家庭が在るなか集団で協力しあい利益追求を目的としない真のボランティアを学校で出来ないかと期待しています。人間性の形成に非常に効果があると感じますし、もちろん家庭でも教育しているがそれぞれレベルの差があるので。(岩手県)
- ・ チャリティー活動による収益の使い道を明確に揭示すべきだと思う。(静岡県)
- ・ あまり気負わず出来る事を出来る範囲でやる事が大切。(神奈川県)
- ・ 個人やNPOなどより迅速に活動できる単位で、末端から支え、助け合う世界になれば行政も変わっていくと思います。大人の姿を見ながら子供は育つと思うので、出来る限りボランティアやチャリティーに積極的にかかわり、『明日は我が身』『関係ない事などない』と子供達とも話をするように心がけています。(埼玉県)
- ・ 実際に頑張ってる方々には頭が下がる思いです。(岩手県)
- ・ チャリティー活動をしたいと思うだけで、どのようにすればいいかわかりません。(愛媛県)
- ・ 実際には、募金活動位しか参加できていませんが、コープで行っている「牛乳1本購入すると、1円分がアフリカの子供たちの給食支援ができる」という活動があり、同じ牛乳を買うならコープで購入しています。(神奈川県)
- ・ 貧困への支援は根本(仕事の確保)を解決しなければ焼け石に水。直接お金より働き口や技術習得などが本当の支援だと思うから募金もそちらの方に使って欲しい。(神奈川県)
- ・ チャリティーと言う言葉を今の子供達は知っているのでしょうか、と思う事があります。エコ同様に小さい内から子供に広める事も大切かと思えます。(神奈川県)
- ・ チャリティーそのものは反対はしないがあくまで個人の意志が尊重されるべきものであり、学校や企業などに団体として要望されるものは賛同させられているような気がして受け入れることが出来ない。個人の意志が尊重されるべきものなのに賛同出来ない＝ケチ、悪い人と思われる風潮がある。(岩手県)
- ・ 日本では、寄付金が非課税になるなどの優遇措置がないなどの理由からか、全くの善意に頼っていると思う。学校や地域で半ば強制的に募金を集めているが、社会や教育の中で、拝金主義的な事ではなく、持てる者の持たざる者への義務であることを教えるべき。(神奈川県)
- ・ 人助けをすることで、自分自身が励まされることがあります。自信を失っている時こそ、チャリティー活動はお勧めです。また、仮に自己満足だったとしても、しないよりしたほうがいい。それで助かる人はいるのだから。(愛知県)

質問7:あなたの性別をお答えください

回答をいただいたまちcomiユーザーの方の性別をお伺いしたところ、男性よりも圧倒的に女性が多い結果となりました。



質問8:あなたの年齢を教えてください

30代後半～40代前半で、全体の6割以上(3,097名)を占める結果となりました。

